

2025 年 3 月 27 日

各 位

株式会社 JSOL

住友生命にて、外国送金 ISO20022 対応サービスの採用を決定 ～JSOL の豊富な業務知見と迅速なシステム化対応を評価～

株式会社 JSOL（以下、JSOL）は、外国送金の新国際規格対応サービス「JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022」を住友生命保険相互会社（本社：大阪市中心部、以下、住友生命）に 2025 年 10 月より提供します。

新国際規格への対応内容は、送金依頼先の金融機関や送金目的によって異なります。送金元企業は、自社の対応範囲を早期に見極め、それに伴うシステム対応を期日までに行う必要があります。JSOL の新国際規格対応サービスでは、送金依頼先の金融機関からの最新情報をもとに対応すべき範囲を見極め、クラウドで迅速にサービスを提供することが可能です。

住友生命では、期日までに確実に新国際規格への対応ができることから、「JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022」の採用を決定しました。

【背景】

外国送金をファームバンキングで行っている企業は、2025 年 11 月までに 新国際規格 ISO20022（※1）に対応したフォーマットや通信手段に切り替える必要があります。具体的には、これまでの送金データに送金目的などの項目追加や変換をした上で、金融機関へデータを送る際の通信手順を従来の全銀手順から ISO20022 対応 JX 手順（※2）へ変更する必要があります。送金データの項目追加は、送金依頼先金融機関によって対応が異なるため、金融機関ごとに自社ではどのような対応が必要となるか調査を行い、システム改修範囲を明確にする必要があります。その上で、新国際規格に準拠したフォーマットへの変換処理ならびに定められた通信手順に変更しなければならず、対応期限が迫る中で対応に苦慮されている企業が多いのが現状です。

※1 ISO20022 とは、国際標準化機構 (ISO) が制定する、金融通信メッセージの国際規格

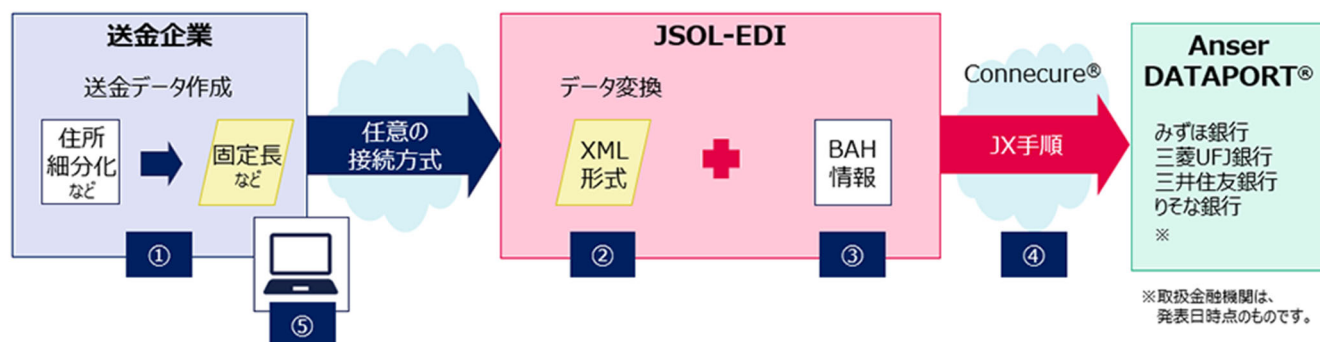
※2 海外送金用に金融機関が指定する通信手順

【JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022 について】

「JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022」は、外国送金をファームバンキングで行う企業向けに、新国際規格 ISO20022 対応をトータルでサポートするサービスです。

サービスの利用に際しては、各企業の状況に合わせた対応範囲の見極め支援が可能です。本対応に関する業務知識が少ない企業や対応余力が足りない企業に伴走し、現状調査や対応方針の策定などを行います。

データ変換処理や金融機関との接続に必要なネットワークは JSOL がご用意するため、3～6 カ月程度の短期間での導入が可能です。



JSOL-EDI Multi-Bank接続サービス for ISO20022 サービス内容		
コンサルティング	① 送金データ作成の支援	顧客伴走型コンサルティングで、伝送項目の調査や不足分項目の実装方法を提案します。
標準機能	② データ変換	ISO20022対応で求められる「XML形式」に変換します。
	③ BAH情報の付与	AnserDATAPORT®に送信するために必要なルーティング情報「BAH情報」を付与します。
	④ JX手順での伝送	AnserDATAPORT®を経由して、ISO20022対応で求められる「JX手順」で送信します。
	⑤ Web画面の提供	送金処理の進捗や結果データを確認できるWeb画面を提供します。
オプション	照合データの自動作成	照合データを自動作成します。

【採用の決め手】

住友生命では、JSOL が外国送金業務における幅広い業務知識を保有している点、サービス型を利用することで期日までに確実な切り替えが期待できる点を評価いただき、「JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022」を採用いただきました。

JSOL にて金融機関をはじめ関係各所からの最新情報を基にした事前の対応範囲の見極め調査を実施し、対応範囲および役割分担を明確化することで、コストを抑え、かつスケジュール通りの対応と確実な移行が見込めることから、当サービスの利用が最適解とのご判断をいただくに至りました。

【JSOL の強み】

JSOL では、前身である日本情報サービスの時代から、金融機関とのファームバンキング接続を行う「JSOL-EDI サービス」を 40 年以上にわたり提供していることに加え、主に金融機関向けの Swift 認定 ASP サービス「SWIFT サービスビューロ」を 20 年以上にわたって提供してきました。日本国内で EDI・SWIFT の両業務についてクラウドサービスの提供を行っている企業は JSOL 一社のみであり、豊富な業務知識と制度・規格変更へ迅速に対応できるサービス運用ノウハウを保有しています。

導入検討時のコンサルティングから、ISO20022 に対応した金融機関との AnserDATAPORT®(※3) 接続によるデータ伝送環境の構築、移行後の運用までトータルでサポートし、企業の負担軽減に貢献します。

※3 金融機関との接続用ネットワーク。AnserDATAPORT®のご利用には、金融機関への申し込みが別途必要となります

JSOL-EDI Multi-Bank 接続サービス for ISO20022

<https://www.jsol.co.jp/release/2024/241217.html>

※本リリースに記載されている内容は予告無く変更することがあります。
※本リリースに記載されている製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

【お問い合わせ先】

株式会社 JSOL エンタープライズ & ソーシャルビジネス統括本部
ソーシャルトランスフォーメーション事業本部 征矢・香坂
E-Mail: edi-sales@s1.jsol.co.jp

JSOL CORPORATION